

Library News

発行者：図書館支援員 治田

もうすぐ夏休みです。
普段と違い、長めの読書がしやすい時期になりますね。
図書館や家の中など、涼しいところで大作にチャレンジしてみましょう！

ワンシーン紹介

自分は何か^{だま}に騙されているんじゃないだろうか。たとえば、この町にやってきたマジシャンが、ちょっと^{いたずら}した悪戯をしているとか。
だってタイムスリップなんてやっぱり信じられない。そんなのは、本とか映画だけの話に決まってる。だからもう一度聞いてみる。
「ねえ、あなたがそこにいるのは、本当に昭和十九年なの」

「秘密のスイーツ」
林 真理子 913・ハ

図書館からのオススメ図書

図書館には新しい本以外にも面白い本がいっぱい！
その中から4冊オススメします！

東京大空襲を忘れない

瀧井 宏臣 210・タ

今から70年前、東京は空から降ってくる^{しょうい}焼夷^{だん}弾によって焼野原となった。5人の体験者の証言から当時の生活や、空襲時の状況をわかりやすく掲載。

絵とき ソウの時間とネズミの時間

本川 達雄 481・モ

大きい動物は小さい動物よりも長生き。
でも一生^{いっしょうがいの}涯で打つ心拍数はみんな一緒。
なんでだろう？寿命の不思議に迫る1冊。

折り鶴に出会った子どもたち

三省堂編集 319・オ

広島^の平和祈念公園にある「原爆の子の像」のモデルになった「佐々木禎子」さんは2歳で被爆し、12歳で亡くなった。このエピソードはモンゴルで「ヒロシマの折り鶴」と呼ばれ、歌われている。「ヒロシマの折り鶴」を聞き、感動した中高生の平和創造をテーマにしたエッセイ集。

水中犬

セス・キャストール 645・キ

ゆかいな“ヘン顔”大集合。
ラブラドル・レトリバー、ゴールデン・レトリバー、ボストン・テリア、ヨークシャー・テリア、パグなど、犬たちの「水中」での姿をカメラに収めた写真集。

図書館からのお知らせ

今月は「七夕」「怖い本」「読書月間で紹介した本」をテーマに本を置いています。

返却日を過ぎた図書、誰が借りたのかわからない図書などありましたら
図書室まで持ってきてください。

夏休み中は貸出冊数が3冊になります。
開館は7月31日まで行います。
8月は閉館となりますので、返却する場合は返却ボックスにお願いします。

大作を読もう！

英国情報局秘密組織CHERUB(チェラブ) 〈Mission1〉スカウト ロバート・マカモア 〈933・マ・1〉

両親を失ったジェームズは最愛の妹ローレンとも会えなくなり、つらい毎日をおくっていた。そんなジェームズの前に、CHERUB(チェラブ)を名乗る組織があらわれる。チェラブは、子どものスパイ機関。大人では果たせないようなミッションを果たす、英国情報局の裏の組織だ。そこで活躍するスパイは、皆17歳以下。ジェームズたちの危険な任務が、いま、はじまろうとしている。

ドラゴン・ラージャ イ・ヨンド 〈929・イ・1〉

主人公フチ・ネドバルは17歳。ロウソク職人の家に生まれた早熟でキレ者の少年だ。フチは、心としたことから首都への旅に随行することになる。旅の目的は、ブラックドラゴンに捕らえられた人々の身代金をえること。旅のとちゅう、エルフ、ドワーフ、女盗賊、スパイ、放浪する王子など、さまざまな人種、種族に出会う。一行をおそう危機、そして、待ちうける壮大な抗争劇。

獣の奏者 1 闘蛇編 上橋 菜穂子 〈913・ウ・1〉

リョザ神王国。闘蛇村に暮らす少女エリンの幸せな日々は、闘蛇を死なせた罪に問われた母との別れを境に一転する。母の不思議な指笛によって死地を逃れ、蜂飼いのジョウンに救われて九死に一生を得たエリンは、母と同じ獣ノ医術師を目指す。苦難に立ち向かう少女の物語が、いまここに幕を開ける。

図書館の魔女 高田 大介 〈913・タ・1〉

鍛冶の里に生まれ育った少年キリヒトは、王宮の命により、史上最古の図書館に暮らす「高い塔の魔女」マツリカに仕えることになる。古今の書物を繙き、数多の言語を操って策を巡らせるがゆえ、「魔女」と恐れられる彼女は、自分の声をもたないうら若き少女だった。

夏が舞台の物語

マルセロ・イン・ザ・ リアルワールド ワツス・X・ストーク 〈933・ス〉

マルセロは発達障害を持つ17歳。「リアルな世界」を体験してほしいと望まれ、ひと夏の間、父親の経営する法律事務所働くことになる。

今まで守られた世界で生きていたマルセロにとってリアルの世界は驚きや不安に満ちていて…。

八月の光 朽木 祥 〈913・ク〉

広島に投下された原爆は、一瞬にして7万人の命を奪い去った。

生き残った10代の少年少女たちは生き残った哀しみを記憶することで生きる力を得ようとする。なぜ生きているのか、なぜ自分だったのか。

過去、そして未来の物語。

母さんがこわれた夏 マリヤナ・リム 〈943・レ〉

男2人女2人の四つ子の長女ゾフィー。10歳の夏、初めて家族旅行でフィンランドに行くことになった。

しかしそのころから、母さんのようすがおかしくなっていく。

うつ病にかかった母と家族の結びつきを繊細に描いた感動作。